

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	栃木県小山市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	小山市歴史的資産を活用した地域活性化事業		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度		
5 実施計画の概要			
<p>小山市では「歴史まちづくり」を「市民が身近に歴史を感じられるまちづくり」と位置付けて各種事業を実施している。本事業は総合計画においては主要施策として、小山市版総合戦略である小山市まち・ひと・しごと創生総合戦略においては主要事業として位置付け、地域の歴史的特性を活かしたまちづくりを推進している。</p> <p>こうした流れの中で、交通の要衝として発展してきた小山市の地域性を踏まえた歴史まちづくりを推進するため、近世において宿・河岸のおかれた市内南小林・上泉地区を本市の歴史まちづくりのモデル地区としている。</p> <p>本計画では、地域の歴史的資産の調査・研究を基盤に、情報発信、人材育成、普及啓発事業を一連の事業として展開することで、地域住民が主体となる歴史まちづくり活動の一層の推進を図る。</p>			
6 実施体制			
<p>下記のとおり本実施計画に係る全体の企画・調整や各補助事業に係る指導等を行うと共に、事務局機能を担う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合政策部文化振興課：歴史的資産の調査・保存・活用に関する指導、調整等 市民生活部中出張所：地域との連携・調整等 経済部商業観光課：歴史的資産の観光への活用に関する指導、調整等 <p>また、補助事業は次の団体が実施する。</p> <p>旧・梅の宮宿、本沢河岸周辺の歴史的資産を活用した地域活性化事業実行委員会（会長：飯田利美） 構成団体（南小林自治会、上泉自治会、中小学校、小山市）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 8,016 千円	平成29年度申請額： 7,214 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>対象地域は江戸時代に宿・河岸が置かれたことから有識者からは歴史的な地域として一定の評価を得ているが、地元住民からはそのような認識は得られていなかった。このため、地域の歴史的資産に係る調査・研究事業を実施し、その成果について情報発信を図ることで、地域の歴史的資産に対する保存意識の高揚が期待される。</p> <p>また、外部からの歴史的資産を目当てとする来訪者や、地域の歴史的価値・歴史まちづくり活動がマスコミ等の外部に取り上げられて評価を得ることで、地域住民が地域の価値を再認識し、本実施計画を基にした歴史まちづくり活動が住民主体の活動として継続されることが期待される。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	地元負担、及び自主財源により、地区まちづくり研究会活動として定期的な研究会の開催、アンケート調査や先進事例の研究活動が予定されている。		
事業概要：	小山市で設置している歴史のまちづくりに関する有識者会議（小山市歴史のまちづくり推進懇話会）において、本事業に対して懇談・提言を行い、事業の検討を予定している。		
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>本事業は、地域と行政が協働して、地域の特性である「歴史」を活用してまちづくりを進めようとするものであり、本市の歴史のまちづくりの主要事業の1つに位置付けている。本事業において得られたノウハウを活かして、来年度より歴史的風致維持向上計画の策定に係る調査業務に着手予定である。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	小山市総合政策部文化振興課（歴史のまち推進係）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	一斉公開等に係る協力者 (公開件数)			関連事業 :	⑤・⑦	
目標値 1 :	平成 29 年度	5 件	⇒	平成 31 年度	10 件	
設定根拠 1 :	年2件~3件の増加を見込み設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
件	件	件	件	件	件	
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産を活用した取組数 (本事業の取組を除く)					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 2 :	実行委員会での活動を除く、歴史的資産を活用した催事やまちづくり活動の実施件数			関連事業 :	⑤・⑥	
目標値 2 :	平成 29 年度	3 件	⇒	平成 31 年度	5 件	
設定根拠 2 :	年 1 件の事業件数増加として設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
件	件	件	件	件	件	
目標区分 3 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 3 :	地域に誇りを感じる住民の割合					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 3 :	アンケートの実施			関連事業 :	①・②・③・④・⑤	
目標値 3 :	平成 29 年度	85 %	⇒	平成 31 年度	95 %	
設定根拠 3 :	年5%の増加率を見込んで設定					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
%	%	%	%	%	%	

事業④：	歴史的資産紹介映像の作成	実施団体：	旧・梅の宮宿、本沢河岸周辺の歴史的資産を活用した地域活性化事業実行委員会				
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	地域に点在する歴史的資産について紹介する映像を作成し、インターネット上で公開することで地域の歴史的資産の魅力の発信を図る。						
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）			（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	アップロードした動画の総閲覧数（小山市開運チャンネル年間PV実績に準ずる）						
目標値：	平成 29 年度	500 PV	⇒	平成 31 年度	2,000 PV		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成	年度	平成	年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	PV		PV	PV	PV	PV	PV
事業⑤：	歴史のまちづくりワークショップの開催	実施団体：	旧・梅の宮宿、本沢河岸周辺の歴史的資産を活用した地域活性化事業実行委員会				
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度				
事業概要：	平成28年度の成果物を活用することを検討し、文化財公開等で地域の文化財を公開することにより、次世代への継承や当該地域に人を呼び込んだ際の地域の受け入れ態勢の確立をめざす。						
評価指標区分：	・その他			（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	地域の文化財イベントへの協賛者及び団体数（実行委員会の活動を除く）						
目標値：	平成 29 年度	4 件	⇒	平成 31 年度	6 件		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成	年度	平成	年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	件		件	件	件	件	件

